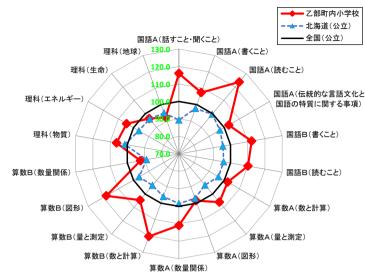
■乙部町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3、児童数:26名)

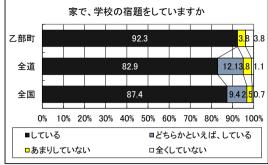
【教科全体の状況】

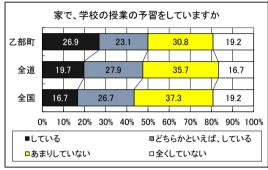
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで 示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

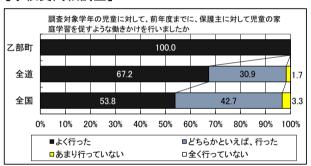


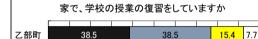
【児童質問紙調査】





【学校質問紙調査】







【分析】

教科	○ 国語では、A・Bとも全ての領域において全国を上回っている。○ 算数では、A「図形」及びB「数量関係」以外で全国を上回っている。	○ 各学校において、家庭と連携した家庭における 学習習慣の定着に向けた取組を行った結果、 児童に学習習慣が定着し、学力向上に成果が 現れたと考えられる。
	〇 理科では、「物質」、「エネルギー」で全国を 上回っている。	○ H26から、算数において、巡回指導教員を活用し、習熟度別指導を充実させたため、個に応じたきめ細かな指導が展開され、知識・技能やそれらを活用する力の定着につながっていると考
児童質問紙	○ 家で、学校の宿題や授業の予習・復習を 行っていると回答した児童の割合が、全国 及び全道を上回っている。	i えられる。 I I I
学校質問紙	○ 全ての学校が、調査対象学年の児童に対して、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを「よく行った」と回答している。	

【乙部町の学力向上策】

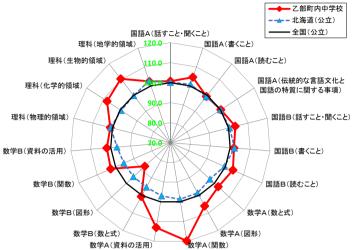
- 全国学力・学習状況調査の結果分析を踏まえた町全体としての到達目標の設定と取組
- 「乙部町学習・生活向上プロジェクト」作成の「家庭学習のすすめ」等を活用した学校と家庭が一体となった学習・生活習 慣の定着の取組
- 巡回指導教員活用事業の活用と習熟度別学習指導や少人数指導の充実

■乙部町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1,生徒数:33名)

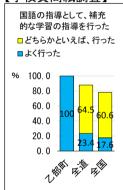
【教科全体の状況】

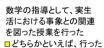
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

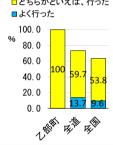
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



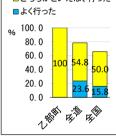
【学校質問紙調査】



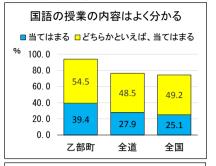


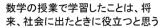


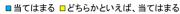
理科の指導として、自ら 考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさ せる指導を行った □ どちらかといえば、行った

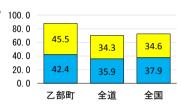


【生徒質問紙調査】









理科の勉強は好き



【分析】

	0	国語では、A「読むこと」以外で全国を上回っ ている。
教科	0	数学では、Aは全ての領域で全国を上回っ ており、Bは「図形」以外で全国を上回ってい る。
	0	理科では、全ての領域において全国を上 回っている。
生徒質問紙	0	「国語の授業がよく分かる」「数学の授業で 勉強したことは、将来、社会に出たときに役 立つと思う」「理科の勉強は好き」の設問に 好意的な回答をした生徒の割合が全国及び 全道を上回っている。
学校質問紙	0	「国語の指導として補充的な学習をよく行った」「数学の指導として、日常生活における事象との関連を図る授業をどちらかといえば行った」「理科の指導として、自ら考えた仮説をもとに、観察、実験の計画を立てさせる指導をどちらかといえば行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。

- 国語については、補充的な学習をよく行ったことにより、授業の理解度が増し、学力向上につながっていると考えられる。
-) 数学については、日常生活における事象との 関連を図った授業を行ったことにより、数学の 学習内容が将来役立つと思う生徒が多く、学力 向上につながっていると考えられる。
- 理科については、自ら考えた仮説をもとに、観察、実験の計画を立てさせる指導を行ったことにより、見通しをもって学習に取り組むことができ、理科の勉強が好きと思う生徒が多く、学力向上につながっていると考えられる。

【乙部町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果分析を踏まえた町全体としての到達目標の設定と取組
- ◎ 「乙部町学習・生活向上プロジェクト」作成の「家庭学習のすすめ」等を活用した学校と家庭が一体となった学習・生活習慣の定着の取組
- ◎ 巡回指導教員活用事業の活用と習熟度別学習指導や少人数指導の充実